

加西市議会 議会報告「市民との意見交換会」記録

日 時：平成28年10月27日（木）午後7：30～9：00

場 所：加西市議会棟 議員協議会室

参加者：加西市防犯協会（7名）、加西市青少年補導委員連絡協議会（3名）

○第一部

問 道路新設改良費の調査費について、豊倉日吉線について全線対象なのか。

答 全線が対象となっている。

要望 新設も必要だが、日吉から山枝の間は危険区間として北条高校生も遠回りをしている現状がある。防犯も含め対策を求めたい。

問 防犯対策費の主要交差点での防犯カメラ設置についての具体的な場所について。

答 平成27年度で、ハイツ第一交差点、谷交差点に設置。28年度予定されているのは、古坂交差点、北条交番前交差点、中野交差点、三口交差点、フラワーセンター前交差点、満久交差点、網引交差点、宇仁小学校西交差点、西在田小学校前交差点となっている。

問 主要交差点の主要の意味は。

答 交通事故の発生率や窃盗や車上狙いが市外からの侵入が多いことなど、警察と相談されて、設置されている。

問 市営駐車場の廃止について、ホテルの建設ということで理解できるが、これまででも銀行関係の路上駐車等が問題となっていた。代替地の確保等についてどうなっているのか。

答 銀行関係の利用が多いが、建設後のホテル駐車場の利用について両者で協議されると聞いています。市民の利用についてはアスティアの駐車場利用とされている。

問 建設後はホテル駐車場が利用されるとても、一年にわたる建設中の銀行利用者について。

答 建設中は隣接の大歳神社の活用などが相談されている。

○第二部

テーマ (1)「市内の防犯状況について」

(2)「犯罪の抑止力について」

問 最近、全国的に理解できない犯罪が増えている。普通の人が信じられないような事件を起こす。加西市でもいつ起きてもおかしくないという心配の声もある。どのように防げばよいのか今後考えて行くべきでは。

- 答 情報や通信手段の変化の中、一人でも生活できる、周りの人たちのことを考えないといった状況。難しい問題だ。
- 意見 防犯カメラを一台つけるだけでも大きな抑止力になる。一台30万から50万円と言われたが、他の支出よりも大事では。
- 意見 富田支部（防犯協会）は52名で活動している。毎月2回各町で青パトを回している。また校区全体の巡回を月1回第3日曜日に実施している。これは14町割り当てで1年間通してやっている。谷町のローソンには若い人が集まりやすいが隣接町等で協力しながら巡回している。防犯カメラについては芝自治区で設置されているが不審者等少なくなったと聞いている。福居町でも検討されているが、地形上設置が難しいところもある。メンバーの高齢化など課題もあるが、地域に役立っており今後も防犯に協力していきたい。
- 意見 補導委員連絡協議会の活動は、10年ぐらい前までは、青少年の街頭補導等により非行防止や防犯活動を行ってきた。7~8年前からは、インターネットやスマホなどサイバー空間での青少年の非行問題についての見守りや啓発、監視活動を街頭補導に加えて行っている。サイバーセキュリティについて講師による勉強会も毎年行っている。以前、個人情報が流出するような問題もあったが啓発や監視活動等もあってなくなっている。またベストや巡回車のステッカーなどの工夫をしながら点から面の活動に広げている。特にインターネット見守りの活動については、総合教育センターを中心に各種関係団体の連携を取りながら活動している。
活動費の増額をしてほしいとは言わないが、補導委員の活動は限界になっており、関係団体の中には活動が十分でない団体については整理統合の検討も必要ではないか。議会でも各団体の活動状況など確認してほしい。
- 問 防犯灯や防犯カメラの設置については、各町ごとに要望されていると思うが、設置の可否について精査されているのか。
- 答 設置については、危機管理課への申請による。一般的には、約60mの間隔で設置されるが、交差点や見通しのよくない場所など年間50~70灯設置されている。照明はLEDが全体の98%となっている。
- 問 申請から設置までの間が長すぎるのでないか。1年以上経過している例もある。通常どのぐらいで設置されるのか。
- 答 県道の場合、県への申請や関電との関係などで時間を要する場合もある。遅れている場合、危機管理課に確認いただければ設置時期等説明するはずです。
- 問 朝妻工業団地内で防犯カメラの設置について地域振興課に依頼されているということだが、その後返答がないということだが。
- 答 防犯カメラの設置についても、県の補助メニューを活用しているため、県の予算との関係で時間を要する場合もある。行政からの説明も不十分と思われるが問い合わせをしてほしい。県下全域からの要望があるため遅れていると思う。
- 問 高齢者世帯に振り込み詐欺と思われる電話等が増えていると聞いている。周知につ

いて対応策についても検討すべきでは。

答（防犯協会副会長） 防犯協会にパンフレットがたくさんあるので活用してほしい。

答 老人クラブでも振り込み詐欺等に注意を呼びかける回覧も行っている。

要望 総合教育センターの駐車場について、斜め駐車を余儀なくされ退出しにくい状況。

補導委員の会議では北播磨の理事も参加される場合も少なくないので、植え込みの撤去で改善してほしい。

答 使いやすく改善するよう、教育委員会に要望したい。

問 気球の飛ぶまち加西条例が制定されたがコハクチョウへの影響が心配される。ため池への太陽光発電設置による野鳥への影響などもある。気球の飛行のメリット、デメリットについて。

答 26年度コハクチョウは32羽飛来しているが、27年度は16羽となっている。

観察の結果、気球の影響も考えられるため27年度は飛行制限区域も設けている。

また大正池に飛来しているが、さらに長倉池に貯水することにより飛来地にできないか水利権者とも話し合う予定になっている。気球のメリットについては、加西市は気流が安定しており、昨年大学選手権が開催もされている。イベントでの活用も合わせて、気球の飛ぶまちを活性化につなげたい。

要望 気球については、操縦ミスでもコースを外れる。ため池への貯水については、吉野町にある山下池でも飛来していたが、見物客がごみを捨てることから、水が抜かれるようになり来なくなった。白鳥が舞う風景は大切であり、いい結果が出るよう努力してほしい。

問 防犯灯について、ブルーライトに犯罪抑止効果があるといわれていたが、LED化の理由について。

答 青色防犯灯の犯罪抑止効果については、科学的には証明されていない。同じワット数ではLEDの方が明るいため（節電と合わせ）採用されている。

問 各町の青線（水路）管理について、予算措置はあるのか。

答 通常、農地水環境保全事業で対応されています。まず地域で確認を願いたい。